

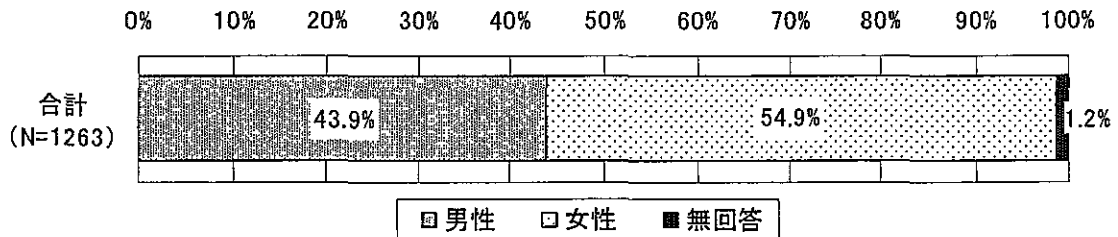
4 回答者の状況

1 性別・年齢

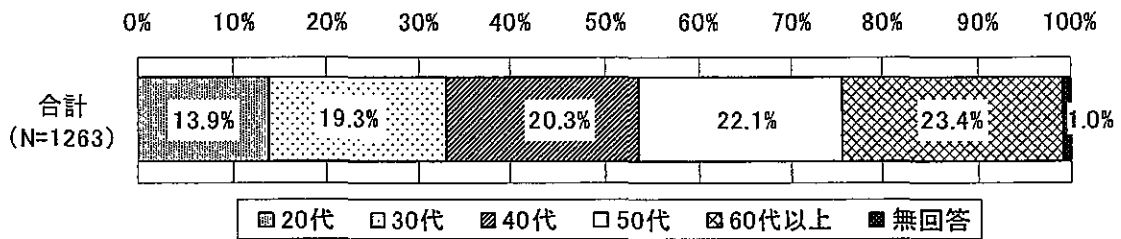
○ 年齢 平均 46.9 歳 [N=1,251]

男性 平均 47.3 歳 [N=554] 女性 平均 46.5 歳 [N=693]

図表 2-46 性別

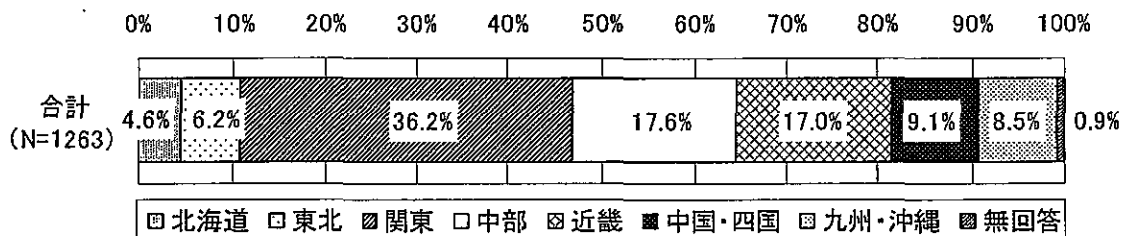


図表 2-47 年齢



2 所在地

図表 2-48 所在地（地域ブロック）



※北海道以外の地域ブロックに含まれる都府県は以下の通り。

東北：青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県

関東：茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県

中部：新潟県・富山県・石川県・福井県・山梨県・長野県・岐阜県・静岡県・愛知県

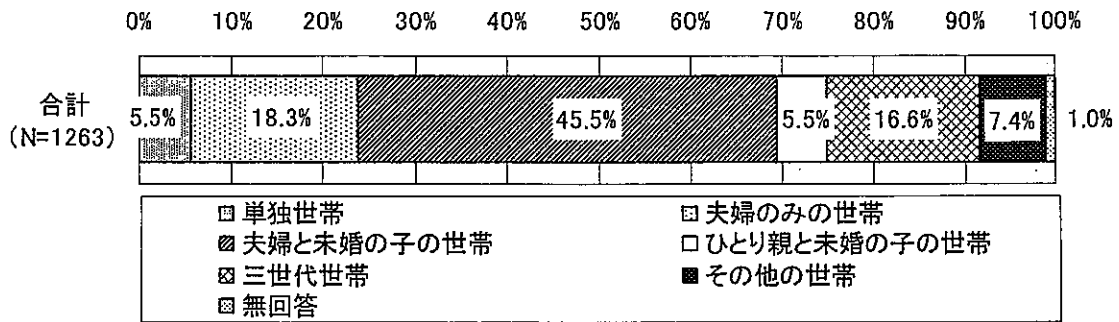
近畿：三重県・滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県

中国・四国：鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県

九州・沖縄：福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

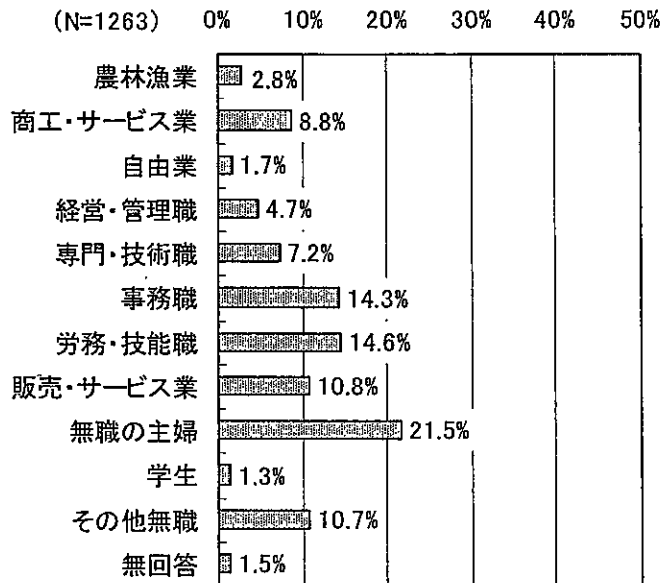
3 世帯類型

図表 2-49 世帯類型



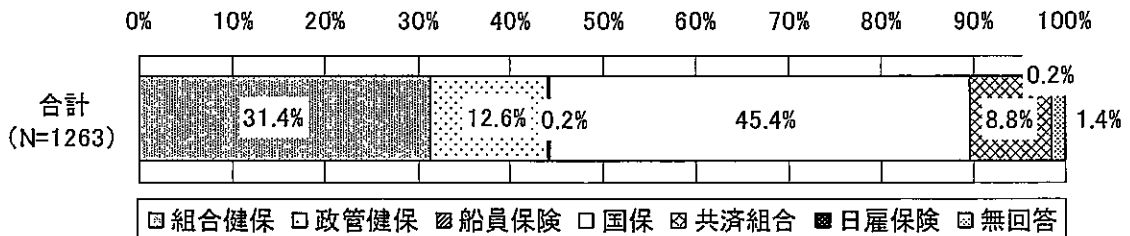
4 職業

図表 2-50 職業



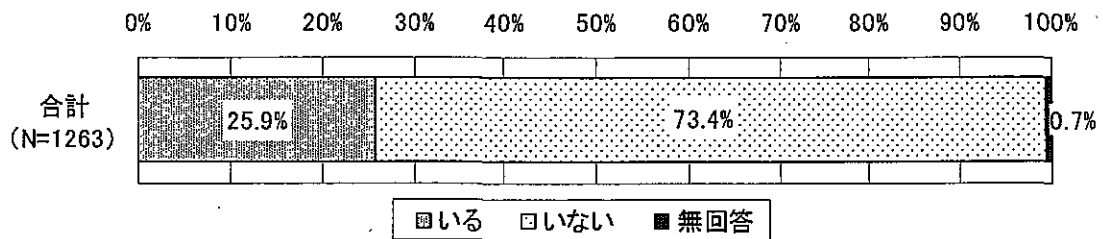
5 加入している医療保険

図表 2-51 加入している医療保険

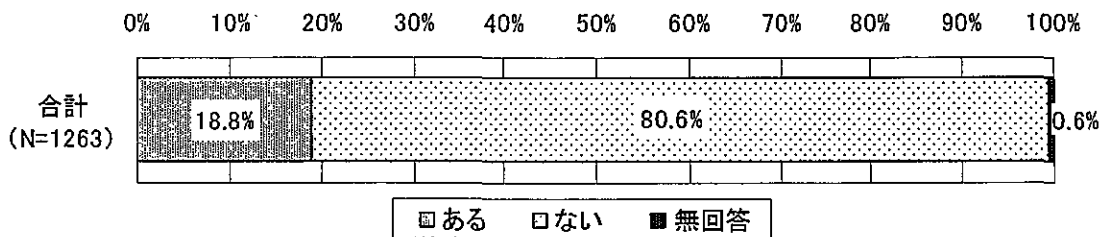


6 在宅での看護・看取りの経験の有無

図表 2-52 寝たきりなどにより在宅医療・介護の必要な家族がいた経験の有無

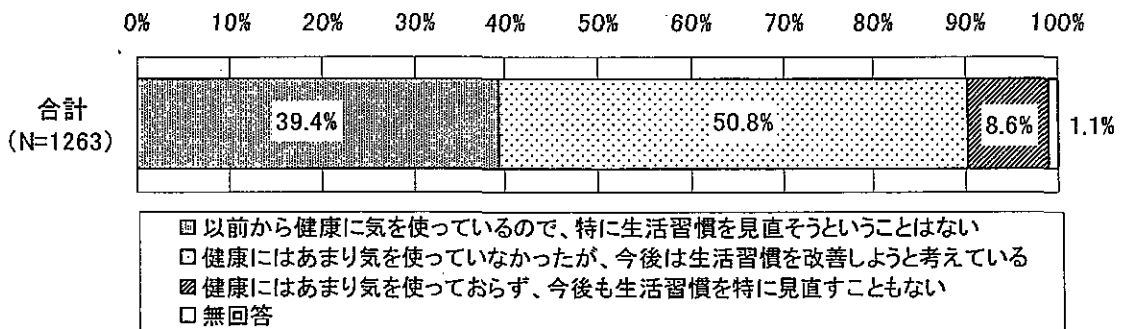


図表 2-53 家族・親族の誰かを在宅で看取った経験の有無

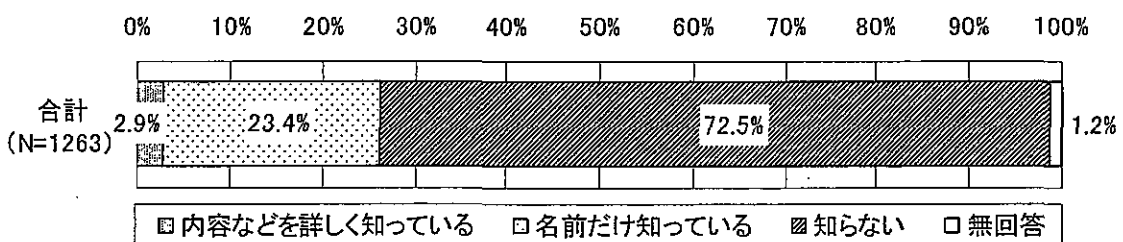


7 その他

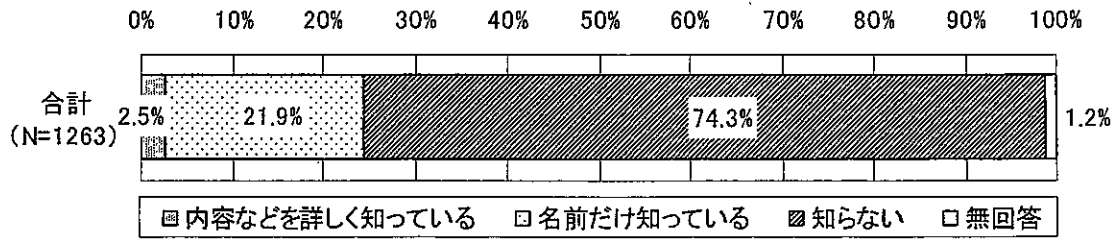
図表 2-54 最近のメタボリックシンドローム関連報道による健康意識の変化



図表 2-55 特定健康診査・特定保健指導に関する認知状況



図表 2-56 後期高齢者医療制度に関する認知状況



※回答の代表性について

○年齢

	回答結果		H17国勢調査	
	回答数	構成割合	人口数	構成割合
20代	175	13.9%	15,630,647	15.1%
30代	244	19.3%	18,490,638	17.9%
40代	257	20.3%	15,806,457	15.3%
50代	279	22.1%	19,051,663	18.5%
60代以上	296	23.4%	34,216,634	33.2%
無回答	12	1.0%	—	—
合計	1,263	100.0%	103,196,039	100.0%

○地域

	回答結果		H17国勢調査	
	回答数	構成割合	人口数	構成割合
北海道	58	4.6%	5,627,737	4.4%
東北	78	6.2%	9,634,917	7.5%
関東	457	36.2%	41,494,836	32.5%
中部	222	17.6%	21,773,742	17.0%
近畿	215	17.0%	22,760,030	17.8%
中国・四国	115	9.1%	11,762,204	9.2%
九州・沖縄	107	8.5%	14,714,528	11.5%
無回答	11	0.9%	—	—
合計	1,263	100.0%	127,767,994	100.0%

※H17国勢調査の結果は全年齢での人口構成比

医療に関する国民意識調査

アンケート調査へのご協力をお願い

この調査は、国民の皆様が、現在の医療に対してどのようなご要望やお考えをお持ちであるのかを知り、医療保険者として今後の医療政策の検討に資する基礎資料を整備することを目的とします。

この調査の対象となる方は、本年8月時点で満20歳以上の方から無作為に選ばせていただきました。また、お答えになった内容は、上記の目的にのみ使用し、統計的に処理いたしますので、皆様にご迷惑をおかけすることは一切ございません。

どうぞ、率直なご意見、お考えをお聞かせください。本調査の趣旨をご理解くださいまして、よろしくご協力をお願い申し上げます。

平成19年9月

健康保険組合連合会

ご記入にあたってのお願い

1. 封筒の宛名のご本人についてのご記入をお願いいたします。
2. 各設問のご回答については、該当する番号に○をつけていただくものと、具体的な数値等を記入していただくものがあります。
3. 該当する番号に○をつけていただく設問では、1つだけ選ぶタイプの設問と、複数選ぶタイプの設問があります。
4. 設問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印やことわり書きにご注意ください。
5. 全ての設問へのご記入が済みましたら、お手数ですがこのアンケートを同封の返信用封筒に入れ、9月28日（金）までにご返送ください。
6. ご不明の点がございましたら、下記までお問合せください。

アンケートに関するお問合せは、下記までお願いいたします。>

【調査実施委託機関】

株式会社日本リサーチセンター

調査部 担当 萩原、蔵田

フリーダイヤル 0120-030-551 (平日 10:00~17:00)

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-7-1 NOF 日本橋本町ビル

ホームページ <http://www.nrc.co.jp>



12390009104



3540173

「たいせつにしますプライバシー」は、個人情報について十分な保護を講じている企業・団体に対して(株)日本リサーチセンターが認定していることをあらわすものです。

「ISO9001」は、品質管理に優れている企業が認定している品質の国際規格です。当社は1995年に取得いたしました。

* (株)日本リサーチセンターは公式認証資格であるプライバシーマークを取得しております。

はじめに、あなたご自身についてお尋ねします。

問1 あなたの性別はどちらですか。

- | | |
|-------|-------|
| 01 男性 | 02 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの年齢をご記入ください。

満 歳 (平成19年〇月〇日現在)

問3 あなたがお住まいの都道府県はどちらですか。

- | | | | | | |
|--------|---------|--------|---------|--------|---------|
| 01 北海道 | 02 青森県 | 03 岩手県 | 04 宮城県 | 05 秋田県 | 06 山形県 |
| 07 福島県 | 08 茨城県 | 09 栃木県 | 10 群馬県 | 11 埼玉県 | 12 千葉県 |
| 13 東京都 | 14 神奈川県 | 15 新潟県 | 16 富山県 | 17 石川県 | 18 福井県 |
| 19 山梨県 | 20 長野県 | 21 岐阜県 | 22 静岡県 | 23 愛知県 | 24 三重県 |
| 25 滋賀県 | 26 京都府 | 27 大阪府 | 28 兵庫県 | 29 奈良県 | 30 和歌山県 |
| 31 鳥取県 | 32 島根県 | 33 岡山県 | 34 広島県 | 35 山口県 | 36 徳島県 |
| 37 香川県 | 38 愛媛県 | 39 高知県 | 40 福岡県 | 41 佐賀県 | 42 長崎県 |
| 43 熊本県 | 44 大分県 | 45 宮崎県 | 46 鹿児島県 | 47 沖縄県 | |

問4 同居しているご家族をすべてお選びください。(〇をいくつでも)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 01 一人暮らし | 02 配偶者 (又はパートナー) |
| 03 子ども | 04 自分の父親 |
| 05 自分の母親 | 06 義理の父親 |
| 07 義理の母親 | 08 あなた又は配偶者の兄弟姉妹 |
| 09 あなた又は配偶者の祖父母 | 10 あなたの孫 |
| 11 その他 () | |

問5 あなたの職業はどれですか。(〇を1つ)

- | | |
|----------------|--------------------------------|
| 01 農 林 漁 業 | 例. 農業、牧畜、造園業、林業、漁業など |
| 02 商工・サービス業 | 例. 卸売業、小売業、飲食店、理髪店、修理店など |
| 03 自 由 業 | 例. 開業医、弁護士、宗教家、著述業、茶華道師匠など |
| 04 経 営 ・ 管 理 職 | 例. 官公庁の課長級以上、民間会社・団体の課長級以上 |
| 05 専 門 ・ 技 術 職 | 例. 病院勤務医師、裁判官、研究所研究員など |
| 06 事 務 職 | 例. 一般事務職員、教員、事務機械オペレーター、新聞記者など |
| 07 労 務 ・ 技 能 職 | 例. 各種技能工、運転手、電話交換手、職人、守衛など |
| 08 販売・サービス職 | 例. 販売店員、外交員、ウェイトレス、理・美容師 |
| 09 無 職 の 主 婦 | |
| 10 学 生 | |
| 11 そ の 他 無 職 | |

問6 あなたの加入している**医療保険**はどれですか。(○を1つ)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 01 組合管掌健康保険 | 02 政府管掌健康保険 |
| 03 船員保険 | 04 国民健康保険(国保組合を含む) |
| 05 共済組合(公務員、私立学校教職員) | 06 日雇保険 |

問7 最近「**メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)**」について、テレビ・新聞等で頻繁に紹介されています。これらの報道から、あなたは、ご自分の食生活や運動習慣等を見直し、健康により気をつけようと思いましたが。(○を1つ)

- | |
|---|
| 01 以前から健康には気を使っているので、特に生活習慣を見直そうということはない |
| 02 健康にはあまり気を使っていなかったが、今後は生活習慣を改善しようと考えている |
| 03 健康にはあまり気を使っておらず、今後も生活習慣を特に見直すこともない |

問8 平成20(2008)年4月より、40歳～74歳の被保険者・被扶養者を対象に、医療保険者が実施することを義務付けられた「**特定健康診査・特定保健指導**」をご存知ですか。

- | | |
|---------------------|--------------|
| 01 内容などについて詳しく知っている | 02 名前だけ知っている |
| 03 知らない | |

問9 平成20(2008)年4月より、75歳以上の後期高齢者を対象に創設される新しい医療制度である「**後期高齢者医療制度**」をご存知ですか。

- | | |
|---------------------|--------------|
| 01 内容などについて詳しく知っている | 02 名前だけ知っている |
| 03 知らない | |

問10 この1年間に病気やケガ、出産で、医療機関に**入院**したことがありますか。

- | | |
|-------|-------|
| 01 ある | 02 ない |
|-------|-------|

問11 この1年間に病気やケガで、医療機関の**外来を受診**したことがありますか。

- | | |
|-------|-------------|
| 01 ある | 02 ない【⇒問12】 |
|-------|-------------|

問11-1【問11で01を選んだ方のみ】あなたは、同じ病気やケガで、同時期に複数の医療機関にかかったことがありますか。

- | | |
|-------|-------------|
| 01 ある | 02 ない【⇒問12】 |
|-------|-------------|

問11-2【問11-1で01を選んだ方のみ】その理由は何ですか。(○をいくつでも)

- | |
|--|
| 01 先に受診していた医療機関・医師からの紹介で、他院で専門的な検査等を受けた |
| 02 先に受診していた医療機関・医師からの紹介で、他院のセカンドオピニオン外来を受診した |
| 03 先に受診していた医療機関・医師の診察内容等に不満があり、自分の判断で他院を受診した |
| 04 その他 () |

医療機関のかかりかたについてお尋ねします。

問 12 あなたには、日頃から健康の相談をしたり病気をしたときに、きまって診察を受ける医師・医療機関がいますか。(○を1つ)

- 01 病気になるといつも相談し、診察を受ける医師がいる
- 02 この病気ならこの先生という意味でなら、決まった医師がいる 【⇒問 13】
- 03 いつもかかる医療機関ならあるが、診察を受ける医師は決まっていない 【⇒問 13】
- 04 そのような医師・医療機関はない

問 12-1 【問 12 で 01 を選んだ方のみ】 その医師に決めた主な理由は何ですか。(○をいくつでも)

- 01 自宅から近く通院が便利だから
- 02 必要なときにいつでも連絡がとれ、適切な指示をしてくれるから
- 03 医師の人柄が良いから
- 04 病気や治療についてよく説明してくれるから
- 05 健康や疾病予防、医療・介護の相談に気軽に応じてくれるから
- 06 どんな病気でも診てくれるから
- 07 深夜や休日などの緊急時にも診てくれるから
- 08 往診を頼んでも断らないから
- 09 あなたの病歴や健康状態などを良く知っているから
- 10 あなたのご家族の病歴や健康状態なども良く知っているから
- 11 最新の設備が整えられているから
- 12 医師の診察技術が優れているから
- 13 必要なときに、適切な医師・医療機関・訪問看護ステーション等を紹介してくれるから
- 14 その他 ()

問 12-2 【問 12 で 01 を選んだ方のみ】 その医師のいる医療機関はどれですか。(○を1つ)

- 01 一般診療所 (医院・クリニック)
- 02 大学病院・国公立病院
- 03 その他の病院

問 12-3 【問 12 で 04 を選んだ方のみ】 日頃から健康の相談をしたり、病気をしたときにきまって診察を受ける医師・医療機関を持たない主な理由は何ですか。(○をいくつでも)

- 01 あまり病気をしないから
- 02 その都度、適当な医療機関を選ぶ方がよいと思うから
- 03 適当な医療機関を選ぶための情報が不足しているから
- 04 適当な医療機関をどう探してよいのか分からないから
- 05 その他 ()
- 06 特に理由はない、わからない

問 13 あなたが、日頃から健康の相談をしたり、病気をしたときにきまって診察を受ける医師・医療機関に期待することをお選びください。また、問 12 で「01 病気になるといつも相談し、診察を受ける医師がいる」を選んだ方についても、現在期待することについてお選びください。(○をいくつでも)

- 01 自宅から近く通院が便利であること
- 02 必要なときにいつでも連絡がとれ、適切な指示をしてくれること
- 03 医師の人柄が良いこと
- 04 病気や治療についてよく説明してくれること
- 05 健康や疾病予防、医療・介護の相談に気軽に応じてくれること
- 06 どんな病気でも診てくれること
- 07 深夜や休日などの緊急時にも診てくれること
- 08 往診を頼んでも断らないこと
- 09 あなたの病歴や健康状態などを良く知っていること
- 10 あなたのご家族の病歴や健康状態なども良く知っていること
- 11 最新の設備が整えられていること
- 12 医師の診察技術が優れていること
- 13 必要なときに、適切な医師・医療機関・訪問看護ステーション等を紹介してくれること
- 14 その他 ()

問 14 あなたは、あなたご自身やご家族が深夜や休日などに具合が悪くなったときに、主にどのような対応をしていますか。(○をいくつでも)

- 01 病気になるといつも相談し、診察を受ける医師に連絡をとり、外来を受診する
- 02 病気になるといつも相談し、診察を受ける医師に連絡をとり、往診を頼む
- 03 休日・夜間診療所へ行く
- 04 救急医療情報を調べて、救急医療機関（病院・診療所）へ行く
- 05 とりあえず大きな病院へ行く
- 06 市販の薬を服用し様子を見る
- 07 119 番に電話をして救急車を呼ぶ
- 08 その他 ()

問 15 医療機関の受診のあり方として、現在、次のAとBの2つの考え方について議論されています。あなたはどちらに賛成しますか。(○を1つ)

A. 病気の症状の程度に関わらず、病院と診療所の区別なく自分の選んだ医療機関を受診する

B. 最初に決まった医師を受診し、その医師の判断で、必要に応じて病院等の専門医療機関を受診する

- 01 A の意見に賛成である
- 02 A の意見にどちらかといえば賛成である
- 03 B の意見にどちらかといえば賛成である
- 04 B の意見に賛成である
- 05 どちらともいえない、わからない

問 15-1 【問 15 で 01 又は 02 を選んだ方のみ】 その理由は何ですか。(○をいくつでも)

- 01 いつも高度な医療機能をもつ大病院を受診したいから
- 02 いつも同じ医師の診断ばかり受けていては不安だから
- 03 その都度、そのときの症状に応じた専門医に診察をしてほしいから
- 04 その他 ()
- 05 わからない

問 15-2 【問 15 で 03 又は 04 を選んだ方のみ】 その理由は何ですか。(○をいくつでも)

- 01 自分のことを良く知っている医師にまずは受診した方が安心だから
- 02 医師によって診断結果が異なるのが不安だから
- 03 自分だけで、そのときの症状に応じて適切な医療機関を選ぶことが難しいから
- 04 その他 ()
- 05 わからない

問 15-3 【問 15 で 03 又は 04 を選んだ方のみ】 例えば、一般診療所の医師を事前に選んで登録しておき、体に何か不調を感じたときには、最初にその医師を必ず受診し、救急以外では病院を自由に受診できないとしたら、どのようにお感じですか。(○を1つ)

- 01 非常に不安を感じる
- 02 それほど不安を感じない
- 03 やや不安を感じる
- 04 全く不安を感じない
- 05 どちらともいえない、わからない

在宅医療についてお尋ねします。

問 16 例えば、あなたが高齢期に何らかの病気やケガをして、寝たきりに近い状態になった場合、どこで療養生活を送りたいと考えますか。(○を1つ)

01 自宅	02 病院	03 老人保健施設
04 特別養護老人ホーム	05 有料老人ホーム	06 その他()
07 わからない		

問 17 あなたの家族の中に、現在も含めて今までに、寝たきりなどになって、在宅での医療・介護が必要になった方がいらっしゃいますか。

01 いる	02 いない
-------	--------

問 18 あなたは今までに、ご家族や親族等を在宅で看取ったこと(病人を亡くなるまで看病したこと)がありますか。

01 ある	02 いない
-------	--------

問 19 例えば、あなたご自身が痛みを伴い、しかも治る見込みがなく死期が迫っている(6カ月程度あるいはそれより短い期間を想定)と告げられた場合、どのようにしたいですか。

(1) どのような医療を受けたいですか。(○を1つ)

01 病気の治療を目的として、積極的な検査・診断・治療・延命処置などを受けたい
02 疼痛緩和※中心の症状コントロール、精神的援助、また家族への援助などを受けたい
03 わからない

※疼痛緩和：痛みなどの、病気による不快な症状や、愁訴を緩和・軽減することです。

(2) 自分の終末期医療(死期が迫っている際の医療)の受け方について、事前に意思確認書のようなものを作成しておきたいと考えますか。(○を1つ)

01 既に作成している	02 作成したい
03 作成したいとは思わない	04 どちらともいえない、わからない

(3) どこで終末期の医療を受けたいですか。(○を1つ)

01 自宅	02 病院	03 ホスピス等の緩和ケア施設※
04 老人保健施設	05 特別養護老人ホーム	06 有料老人ホーム
07 その他() 08 わからない		

※緩和ケア施設：末期がん等による疼痛を主とした不快な症状や、不安に苦しむ患者の身体の諸症状を和らげ、平穏な心を取り戻すために援助し、本来のその人らしさを発揮して生命を全うすることを目的とする施設です。

(4) 【問 19 (3) で 01 を選んだ方のみ】 自宅で最期まで療養するためには、主に何が重要だとお考えですか。(○をいくつでも)

01 往診・訪問診療をしてくれる医師	02 訪問看護(看護師の訪問)体制
03 訪問介護(ホームヘルパーの訪問)体制	04 24時間相談にのってくれる専門家・機関
05 介護してくれる家族	06 居住環境の改修
07 症状が急に悪くなったときに、すぐ入院できる医療機関	08 経済的な支援
09 その他()	

医療全般についてお尋ねします。

問 20 現在の医療に対してどのようにお感じですか。(○を1つ)

- | | |
|--------------------|-------------|
| 01 かなり満足している | 02 やや満足している |
| 03 やや不満である | 04 かなり不満である |
| 05 どちらともいえない、わからない | |

問 21 これまでの経験から、医療機関に対して何かご要望がありますか。

- | | |
|-------|--------------|
| 01 ある | 02 ない【⇒問 22】 |
|-------|--------------|

問 21-1 【問 21 で 01 を選んだ方のみ】特にどのようなご要望がありますか。(○をいくつでも)

- | |
|----------------------------------|
| 01 病気の状態や治療法をよく説明してほしい |
| 02 患者の訴えを十分に聞いてほしい |
| 03 検査はあまりしないでほしい |
| 04 待ち時間を短くしてほしい |
| 05 往診の依頼に応じてほしい |
| 06 注射や投薬はあまりしないでほしい |
| 07 医師、看護師、受付職員はもっと親切にほしい |
| 08 難しい病気の場合は、専門の医療機関を紹介してほしい |
| 09 休日や夜間でも、救急のときは診察してほしい |
| 10 待合室や病室をもっと快適にほしい |
| 11 得意分野を教えて欲しい |
| 12 セカンドオピニオン等の他の医師の診断をうけやすくしてほしい |
| 13 その他 () |

問 22 今後のわが国の医療のあり方として、特に望ましいことは何ですか。(○をいくつでも)

- | |
|---|
| 01 医師、看護師等の医療従事者の確保・育成 |
| 02 往診等の在宅医療に対応し、訪問看護ステーションや介護事業者等と連携する医療機関の整備 |
| 03 夜間や休日における救急医療体制の整備 |
| 04 遺伝子治療等の高度先進医療の推進 |
| 05 医療機関の積極的な情報開示 |
| 06 緩和ケアに対応できる医療機関の整備 |
| 07 医療機関間での患者情報(検査・画像診断の結果等)の共有化 |
| 08 長期入院できる医療機関の整備 |
| 09 その他 () |
| 10 わからない |